

育児と議会両立支援

9/14 足立区議会 視察で子連れ可に

東京都の足立区議会は、育児と議会活動を両立しやすくする支援策を導入

もを同伴でできるようにした。議会棟の1室を託児室に転用し、授乳しながらテレビモニターで本会議を見られるようにするほか、本会議や委員会、妊娠中の議員が着席して

質問することも認める。

区議を対象にハラスメント全般の研修を実施。妊娠・育児中の議員が活動しやすい環境を整える。

一方、本会議や委員会に子連れで出席することは「議論をたたかわせる場にそぐわない」として認めないことにした。他自治体の視察では移動や宿泊時のみ子連れ可とし、仕事中はベビシッターに預けることを求める。

議員の育児と議会活動の両立については2017年11月、熊本市議会で女性市議が乳児と一緒に本会議に出席しようとし、議長から注意を受ける事態が起きた。足立区議会は定員45のうち女性は8人。